

日本語文章表現

第12講 「論文の書き方（1）リサーチと情報収集の基礎」

入江 さやか(岐阜女子大学)



第12講 「論文の書き方（1）リサーチと情報収集の基礎」

【目 的】

リサーチと情報収集の基礎を学ぶ。効果的なリサーチ方法を習得し、信頼性のある情報源を見分ける方法を理解する。また、収集した情報をもとに新しい研究テーマや仮説を考える技術についても学ぶ。



【学修到達目標】

- リサーチと情報収集を行うことができる。
- 信頼性のある情報源を見分けることができる。
- 収集した情報をもとに新しい研究テーマや仮説を考えることができる。



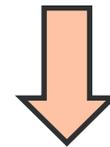
第12講 「論文の書き方（1）リサーチと情報収集の基礎」

【調べる】

巨人の肩のうえに立つ

- ・ 完全にオリジナルの研究など、ほぼあり得ない
- ・ 自分の考えそうなことは必ず誰かが先に研究

※ 先人の偉大な業績に少しオリジナリティーを加えるのが研究



自分の研究の位置付けをする 

第12講 「論文の書き方（1）リサーチと情報収集の基礎」

【調べる：インターネット】

- Google Scholar
- CiNii（サイニー）：国立情報学研究所
- NDL ONLINE（国立国会図書館オンライン）
- NDL Search（国立国会図書館サーチ）



第12講 「論文の書き方（1）リサーチと情報収集の基礎」

【調べる：インターネット】

- ・ 所属する大学の図書館のサイト
- ・ 各分野の研究機関（日本語学の国立国語研究所、日本史の国立歴史民俗博物館など）
- ・ 日本語学：
日本語研究・日本語教育データベース（国立国語研究所）

<https://bibdb.ninjal.ac.jp/bunken/ja/>

- ・ 日本文学：
国文学論文目録データベース（国文学研究資料館）
https://base1.nijl.ac.jp/infolib/meta_pub/ssearch

論文がインターネットで見られない場合

- ・ CiNii Booksで書籍や雑誌などの紙媒体のものを所有している大学を調べる。自分の所属する大学の図書館にない場合、所有する近くの図書館に行く、複写依頼をするなどの方法がある。他大学の図書館利用には様々な制約があるので、事前に要確認。所属大学図書館のリファレンスカウンターで聞いてもよい。



第12講 「論文の書き方（1）リサーチと情報収集の基礎」

【Wikipediaは？】

- ・ 論文の引用文献としては使用不可
- ・ 記事には引用元（出典）が記されているので、そちらを使用しなければならない
 - ※ 孫引きは不可
- ※ 個人のブログなど信頼性の低いものも使用不可



課題

興味のあるトピックに関する最新の研究や文献を調査し、その中から主要な論点や議論を抽出する。



日本語文章表現

第12講 「論文の書き方（1）リサーチと情報収集の基礎」

入江 さやか(岐阜女子大学)